

研究課題番号	4-1705
研究課題名	湿地の多面的価値評価軸の開発と広域評価に向けた情報基盤形成
研究実施期間	平成 29 年度～令和元年度
累計予算額	135,744 千円
研究機関名	国立研究開発法人国立環境研究所
研究代表者名	西廣 淳

## 1. 評価者の指摘及び提言概要

湿地機能の多面的評価に重要な知見を提供し、当初の目標は達成できたと考えられる。特に全国規模のデータベース作成および種々の調査マニュアルツールの公開は、今後の活用が期待できる。アウトリーチも適切かつ効果的であり、科学的にも価値の高い発信がなされている。ただし、各サブテーマの個別的な成果が主になっており、本課題の目的であった「湿地の多面的価値評価軸」の開発など、統合的成果が十分でないこと、対象としている湿地の定義が曖昧なため、評価している生態系サービスの項目が妥当性も明確でないことの影響がある。今後、保全優先度だけでなく、多様な湿地の再生の指針づくりにも取り組んでほしい。

## 2. 評点

総合評点：A